

演題

『拡大視野下での歯周治療』

鈴木歯科医院長
Dr.鈴木真名

2018 **2/18**日

時間 10:00~16:30
会場 日本薬学会 長井記念館
渋谷区渋谷2-12-15 Tel03-3406-3326

定員
200
名

主催 奥羽大学歯学部同窓会

会費 同窓会会員事前申込 ……8,000円
一般歯科医師事前申込…10,000円
技工士・衛生士・助手 ……5,000円

事前
申込期限 **2/9(金)**

2/10以降
同窓会員 ……10,000円 一般歯科医師 ……12,000円
36期卒~40期卒の同窓生・同窓の臨床研修医・奥羽大学の学生無料!

profile

- 1984年 日本大学松戸歯学部卒業
- 1989年 鈴木歯科医院 開業
- 2003年 鶴見大学歯学部
口腔顎顔面インプラント科非常勤講師
- 2009年 日本大学松戸歯学部 客員教授

- 【所属団体】
- ・日本歯周病学会 専門医
 - ・日本臨床歯周病学会 指導医
 - ・日本顕微鏡歯科学会 理事・指導医
 - ・AAP (American Academy of Periodontology)
 - ・AO
- 【スタディーグループ】
- ・Society of Japan Clinical Dentistry (SJCD) 理事
 - ・Osseointegration Study Club of Japan (OJ) 特別顧問

(抄録)

日本の歯科市場において、手術用顕微鏡の累計販売台数は約8,000台を超え、単純計算で、約1割強の歯科医院が所有していることになる。このような手術用顕微鏡の普及とともに、マイクロデンティストリーが歯科の全分野で発展を遂げているといえよう。歯周治療における手術用顕微鏡の役割を考えると、主に歯科衛生士が担う歯周初期治療から、歯科医師が行う歯周形成外科までその応用範囲は広い。

筆者が手術用顕微鏡を使用する目的は、正確かつ精密な治療を行うためであり、それは見えない部分を拡大視野下で見えるように変えることで可能となる。スケーリング・ルートプレーニングを主とする歯周初期治療に有効であるのはいままでのないが、一般的にアドバンスな治療と考えられている歯周形成外科においてもその“質”をより高めることができる。

本講演では、主に歯周組織の再建外科を中心に、歯周初期治療から広範囲にわたり、手術用顕微鏡を用いた拡大視野下の歯周治療の臨床を報告したい。

申込方法

申込書にご記入の上FAXでお申込後下記口座までお振込み下さい。ご入金確認後登録完了となり、振込明細票を持って領収証とさせていただきます。講演会終了後、懇親会を予定しております。懇親会ご希望の方は合わせてお申込み下さい。(懇親会費 6,000円)
託児所の補助金制度がございますので、お気軽にご利用し卒後研修セミナーに奮ってご参加ください。
託児所を利用される場合には事前に事務局(TEL 024-939-0530)へお問い合わせください。

振込先:みずほ銀行郡山支店 普通口座 8030627 有限会社オーウデント 卒後研修会事務局

〒963-8611郡山市富田町字三角堂31-1奥羽大学歯学部同窓会事務局TEL 024-939-0530 FAX 024-935-7420

予告

第2弾

2018年5月20日(日) 場所:郡山
講師:高橋慶壮先生 大島光宏先生

第3弾

2018年9月 9日(日) 場所:東京
講師:大河雅之先生 千葉豊和先生

キリトリ

奥羽大学歯学部同窓会創立40周年記念特別講演会第一弾

FAX024-935-7420

(フリガナ) ご氏名	<input type="checkbox"/> 同窓会会員 (期卒) <input type="checkbox"/> 技工士・衛生士・助手 <input type="checkbox"/> 一般歯科医師 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 奥羽大学大学院生・研修医・病院助手 <input type="checkbox"/> 懇親会に参加する		
ご住所	〒	病院名()	
TEL		FAX	

※参加される先生は、日歯生涯研修カードをお持ち下さい。